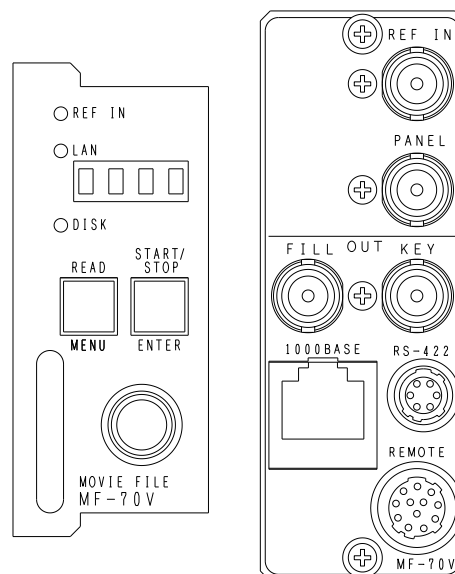


## ムービーファイル MF-70V

MF-70V は、ステーションマークやロゴマーク用の音声付きの動画や静止画を記録できるファイル装置です。ファイルは半導体メモリに記録されますので、長時間の連続運転にも安心してご利用いただけます。LAN 経由で静止画や連番静止画ファイル、および WAVE ファイル(非圧縮 8ch 音声)を付属アプリケーションから取り込むことができます。

### ■特長

- ✓ 動画は、最大 180 秒まで記録可能※1
- ✓ 静止画は、最大 1000 枚まで記録可能※1
- ✓ 音声付きの静止画や、音声のみのファイルも記録可能
- ✓ 音声は、最大 240 秒まで記録可能※1
- ✓ オプションの MF-70V-01 を実装することで、動画 900 秒、静止画 4000 枚、音声 1020 秒まで容量拡張可能
- ✓ 静止画や連番静止画ファイルを LAN 経由で付属アプリケーションから取り込み可能※2
- ✓ WAVE ファイル(非圧縮 8ch 音声)を LAN 経由で付属アプリケーションから取り込み、動画、静止画ファイルに関連付けることが可能
- ✓ 動画のループ再生機能搭載
- ✓ 表示位置調整機能搭載
- ✓ GPI-70B と接続することにより、接点入出力数の拡張可能※3
- ✓ 外部制御により任意のファイルをダイレクト送出可能※4
- ✓ SNMP 対応
- ✓ 接点フリーアサイン対応※5
- ✓ オプションの卓上 BOX、ダイレクト送出パネルを使用して直観的な送出操作可能



※1 MF-70V-01 を実装することで、動画:900 秒、静止画:4000 枚、音声:1020 秒まで記憶容量を拡張することが可能です。

※2 静止画や連番静止画ファイルは、10bit、1/20 圧縮の JPEG2000 形式で半導体メモリに記録されます。素材によっては、画質が劣化する場合があります。

※3 GPI-70B は MF-70V の RS-422 I/F を占有します。

※4 接点制御は標準 5 ファイル、GPI-70B を使用することで最大 8 ファイルのダイレクト送出が可能です。

※5 本体背面 REMOTE、GPI-70B それぞれ任意の接点制御、出力設定が可能です。

## 構成

---

### (1) 本体

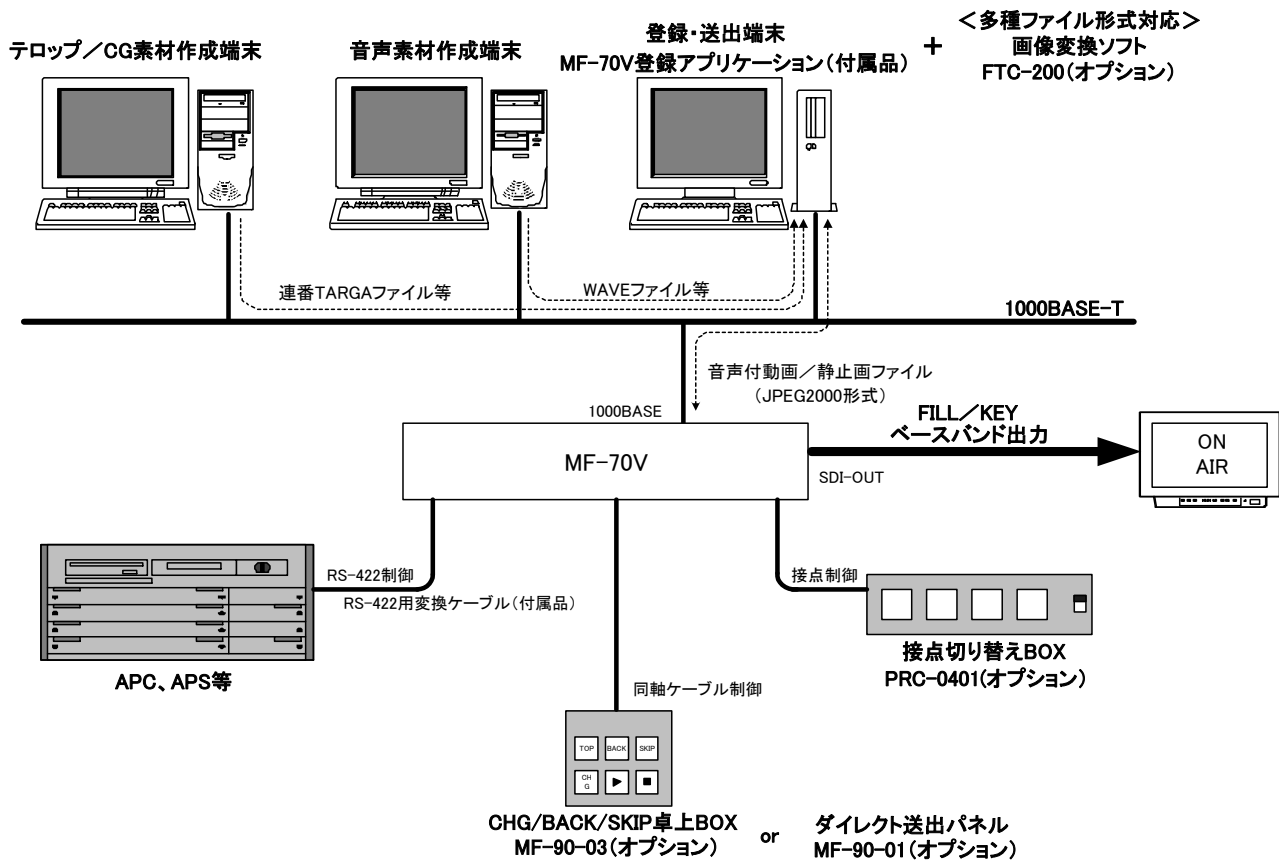
MF-70V	ムービーファイル装置本体です。
MF-70V登録アプリケーション	静止画や連番静止画、音声ファイルをコンバートして、MF-70VへLANで転送できます。直感的な操作で動画、静止画の登録・送出手が出来ます。
RS-422用変換ケーブル	RS-422用の(HR10A-7P-6P⇔Dsub-9(f)インチネジ)変換ケーブル(1m)です。※ケーブルの詳細は、「付属ケーブル仕様」参照してください。

### (2) オプション

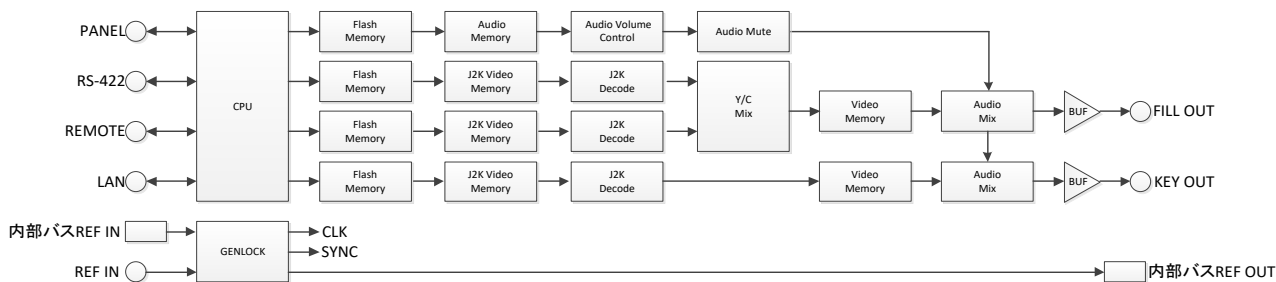
MF-70V-01 (オプション)	記憶容量拡張オプションです。動画900秒、静止画4000枚、音声1020秒まで記憶容量を拡張することができます。工場出荷時オプションです。※1
FTC-200(オプション)	ファイルトランスコーダーです。多種ファイル形式をビデオトロン独自形式画像ファイルに変換することができます。
MF-90-01 (オプション)	ダイレクト送出手パネルです。任意のファイルをダイレクトに送出手出来ます。直観的な操作で動画、静止画の編集が出来ます。
MF-90-03(オプション)	CHG/BACK/SKIP卓上BOXです。ファイルの選択、動画のスタート/ストップが出来ます。
PRC-0401(オプション)	接点切り替えBOXです。任意のファイルをダイレクトに送出手することができます。任意のファイルの切り替え、動画のスタート/ストップ等が可能です。
GPI-70B(オプション)	接点入出力数を拡張できるモジュールです。ムービーファイル装置本体と接続することで、接点入出力数を12本拡張することができます。※GPI-70BはMF-70VのRS-422 I/Fを占有します。

※1 ご購入の際にオプション指定していただくと、MF-70V-01をMF-70VIに実装し、出荷致します。ご購入後の記憶容量拡張に関しましては、当社製造技術部までご連絡ください。

## 接続図



## ブロック図



## 機能

音声付き静止画	静止画に音声を付けることができます。動画と同じく、音声付き静止画ファイルはスタートトリガーで再生を開始します。
ループ再生 ※1	動画／音声付き静止画／音声ファイルのループ再生ができます。 ※つなぎ目に音声フェードをかけている為、シームレス再生が可能です。
ポジション移動 ※1	表示位置を変更することができます。右上のロゴを左下に変更したい時などに有効です。
ファイルEDIT※2	ファイルのコピー、移動、削除ができます。
音声レベル調整	ファイル毎に音声レベルを-20dB～20dBの範囲で調整できます。
BLACK送出モード	送出するファイル間に、自動的に黒味画像を挿入します。
接点制御	接点は各ピンごとに任意の制御や出力を割り当て可能です。 接点制御により任意のファイルをダイレクトに送出することができます。本体の設定で読み出したいファイルを接点の各ピンに割り当てることで最大8ファイルを容易に送出できます。 ※本体のみの場合は、5ファイル、GPI-70Bを使用すると8ファイルを接点制御からダイレクトに送出することが可能です。
RS-422制御	外部からファイルの切り替え、ループ再生のON/OFF、動画ファイルのスタート/ストップができます。
手動制御	オプションのMF-90-01、MF-90-03を接続することで、ファイルの送出が可能です。
ネットワーク転送	MF-70V登録アプリケーションを使用すると、1000BASE-Tのネットワーク経由で素材のインポート、エクスポートが可能です。汎用の静止画ファイルをアプリケーション上でMF-70V形式のファイルにコンバートすることができます。又、直感的な操作で動画、静止画の送出が出来ます。 オプションのFTC-200を使用すれば、ファイル画像サイズのアップ/ダウンコンバート、セルフキー生成などができます。

※1 ファイル毎にループ再生設定、ポジション設定を属性として持たせることができます。

※2 ファイルのコピー、移動、削除は、MF-70V登録アプリケーションから行えます。

## MF-70V登録アプリケーション必要システム構成

- Intel® 1.3GHz クラスのプロセッサを搭載したパーソナルコンピューター (Core™ 2 Duo 2.0GHz 以上を推奨)
- 256MB の RAM (1GB 以上を推奨)
- RJ-45 端子 (1000BASE-T 推奨)
- インストール時に 60MB 以上の空き容量が必要
- 32bit カラー表示が可能なグラフィックアクセラレーターおよびディスプレイ (解像度: 1024 × 768 ピクセル以上を推奨)
- Microsoft® Windows XP® Professional (SP3) 日本語版 (32/64bit 版)、  
Windows 7 Starter、Home Premium、Professional、Ultimate、Enterprise 日本語版 (32/64bit 版)、  
Windows 8.1、Pro 日本語版(32/64bit 版)

## MF-70V登録アプリケーション対応静止画フォーマット

ファイル形式		備考
BMP	RGB/カラーマップ/グレースケール、ボトムアップ/トップダウン対応、非圧縮/RLE 圧縮	JPEG・PNG 形式 BMP は非対応
JPEG	RGB/YCbCr/グレースケール、ベースライン/プログレッシブ	ロスレス JPEG は非対応
PICT	16・32 ビット Direct Bit、2～8 ビット Pixmap	
PNG	RGB/カラーマップ/グレースケール、アルファチャンネル対応 非圧縮/Deflate 圧縮	
PSD	Adobe® Photoshop® 形式、8 ビット RGB	
TARGA	RGB/カラーマップ/グレースケール、Image Origin ビット対応 非圧縮/RLE 圧縮	
TIFF	RGB/CMYK/YCbCr/グレースケール、 非圧縮/JPEG 圧縮/Deflate 圧縮	マルチページ TIFF には非対応
J2C	CF-90HD/SD 形式に対応	ビデオトロン独自形式
VJ2	静止画・音声付静止画・動画	ビデオトロン独自形式
STW ST5	静止画	ビデオトロン独自形式 送出イメージデータを含むファイルのみ対応

## MF-70V登録アプリケーション対応音声ファイルフォーマット

ファイル形式	WAVE
オーディオフォーマットタイプ	非圧縮リニア PCM (WAVE_FORMAT_PCM)
データサイズ	16/24 ビット
サンプリング周波数	48kHz
チャンネル数	モノラル、ステレオ
拡張子	WAV、wav

## 定 格

### (1) 本体

#### 【MF-70V ムービーファイル】

入力信号	
・ REF IN	BBS、0.43V <sub>p-p</sub> /75Ω、または3値 SYNC、0.6V <sub>p-p</sub> /75Ω BNC 1系統 ※3値SYNCとBBSは自動切り替え
出力信号	
・ FILL、KEY OUT	SMPTE292M準拠、0.8V <sub>p-p</sub> ±10%/75Ω、BNC 各1系統
外部 I/F	
・ PANEL	2V <sub>p-p</sub> /75Ω、BNC 1系統※1
・ RS-422	HR10A-7R-6S、1系統※2
・ REMOTE	HR10A-10R-12S、1系統※3
	接点入力×5、接点出力×5
・ 1000BASE-T プロトコル	RJ-45 1系統 TCP/IP FTP(ファイル転送) ※1 MF-90-01、MF-90-03用 ※2 付属のRS-422用変換ケーブルにて接続。シリアル通信制御、GPI-70B用。 ※3 接点制御用。5VTTL信号で制御する際は、吸い込み電流が12mAまで耐えられるデバイスで駆動してください。接点の絶対最大定格は60V、300mAです。
映像フォーマット	1080i/59.94
画像フォーマット	JPEG2000 10bit、1/20圧縮
音声フォーマット	AES/EBUデジタルオーディオ 非圧縮 48kHz/24bit、8ch
記憶容量	静止画:1000枚 動画:180秒 音声:240秒 (NAND FLASHメモリ CFカード8GB相当) ※MF-70V-01を実装することで動画:900秒、静止画:4000枚、音声:1020秒まで記憶容量を拡張することができます。
ファイルID範囲	1~9999の範囲で任意のファイルIDを割り当て、保存することが可能。 ※作成できるファイル数は保存状況により可変します。 ※記憶容量上限までを1ファイルとして登録することも、複数ファイルとして分割して登録することもできます。
読み出し時間	約0.2秒以内
表示位置調整範囲	
縦(V)	±1080ライン(調整ステップ 2ライン)
横(H)	±1920ドット(調整ステップ 2ドット)
出力位相調整範囲	
縦(V)	±1124ライン(調整ステップ 1ライン)
横(H)	±2199ドット(調整ステップ 1ドット)
消費電力	6.5VA(5V、1.3A) ※MF-70V-01実装時:8.5VA(5V、1.7A)
質量	約400g ※MF-70V-01実装時:約470g
動作温度	0~40°C
動作湿度	20~80% RH(ただし結露なき事)

### (2) オプション

#### 【MF-90-03 CHG/BACK/SKIP 卓上 BOX】

コントロール	BNC 1系統
消費電力	3VA
外形寸法	110W×95H×35D (突起部含まず)
質量	約450g
動作温度	0~40°C
動作湿度	20~80% RH(ただし結露なき事)

## 【VAC-12V01A(付属 AC 電源アダプター)】

電源入力	AC100~240V 47/63Hz、0.31A、平型2ピンプラグ
電源出力	DC+12V/1A、XLR-4(f)(1:-、4:+)
消費電力	MAX 12VA
動作温度	0~40°C
動作湿度	20~80% RH(ただし結露なき事)

## 【PRC-0401 4x1 パラレルリモートコントローラー】

コントロール	Dsub-25(f) インチネジ 1系統
消費電力	5VA
外形寸法	200W × 44H × 87D (突起部含まず)
質量	約700g
動作温度	0~40°C
動作湿度	20~80% RH(ただし結露なき事)

## 【MF-90-01 ダイレクト送出パネル】

コントロール	BNC 1系統
消費電力	10VA
外形寸法	310W × 200H × 60D (突起部含まず)
質量	約2.6kg
動作温度	0~40°C
動作湿度	20~80% RH(ただし結露なき事)

## 性能

---

## 出力特性

## ・ FILL、KEY OUT

分解能	10bit
サンプリング周波数	74.18MHz
信号振幅	0.8V <sub>p-p</sub> ± 10%/75Ω
反射減衰量	5 MHz~742.5 MHz、15 dB 以上 742.5 MHz~1.485 GHz、10 dB 以上
立ち上がり/立ち下がり時間	270ps 以下(20%~80%間)
オーバーシュート	10%以下
DCオフセット	0V ± 0.5V
ジッター特性	
アライメント	0.2UI
タイミング	1.0UI

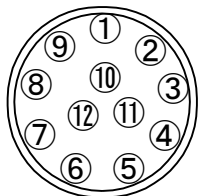
・PANEL	100m/3C2V
--------	-----------

## ・REMOTE

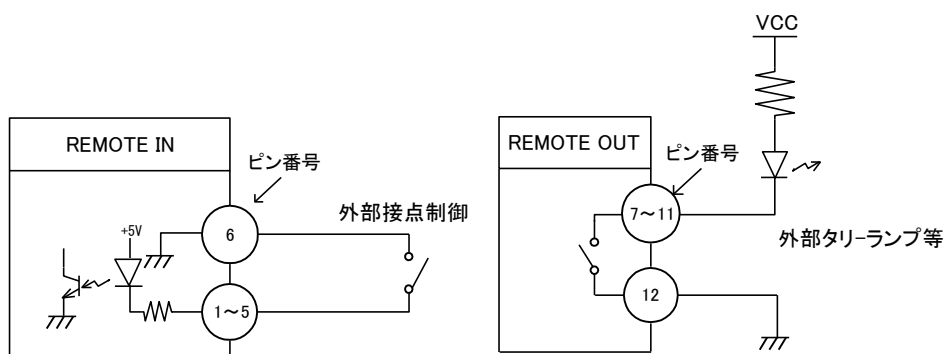
接点入力	12mA 最大定格
接点出力	60V/300mA 最大定格

## インターフェース仕様

### REMOTE 仕様



REMOTEコネクタ-背面図  
ヒロセ HR10A-10R-12S



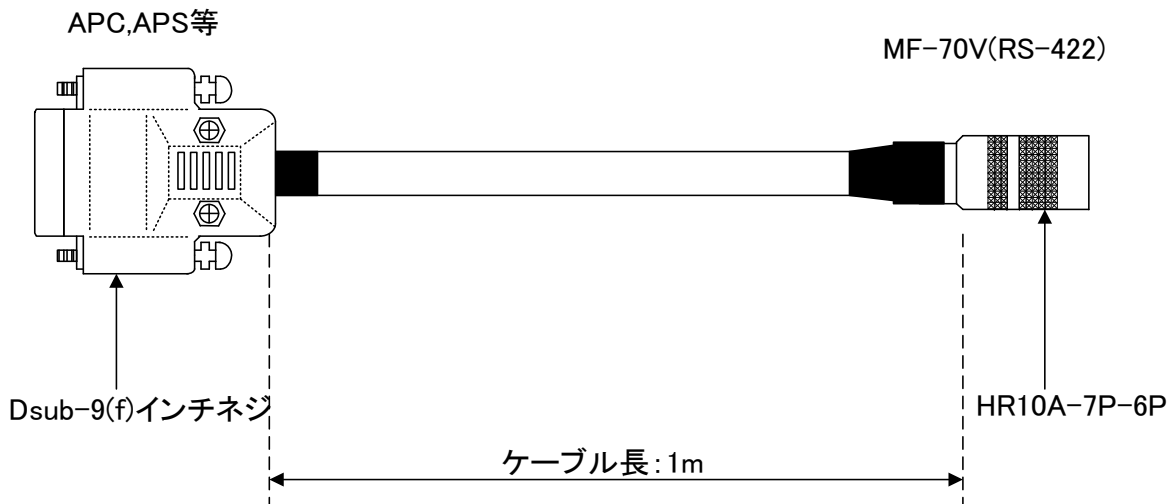
ピン番	I/O	信号	機能
1~5	I	接点入力	CHG/SKIP/BACK/TOP/START/STOP/PRESET1~8/LOOP のいずれかを割り当て可能
6	-	GND	
7~11	O	接点出力	CHG/SKIP/BACK/TOP/START/STOP/PRESET1~8/LOOP のいずれかを割り当て可能
12	-	コモン	

※ 接点出力の絶対最大定格は 60V、300mA です。外部抵抗で電流を 300mA 以下に制限してください。

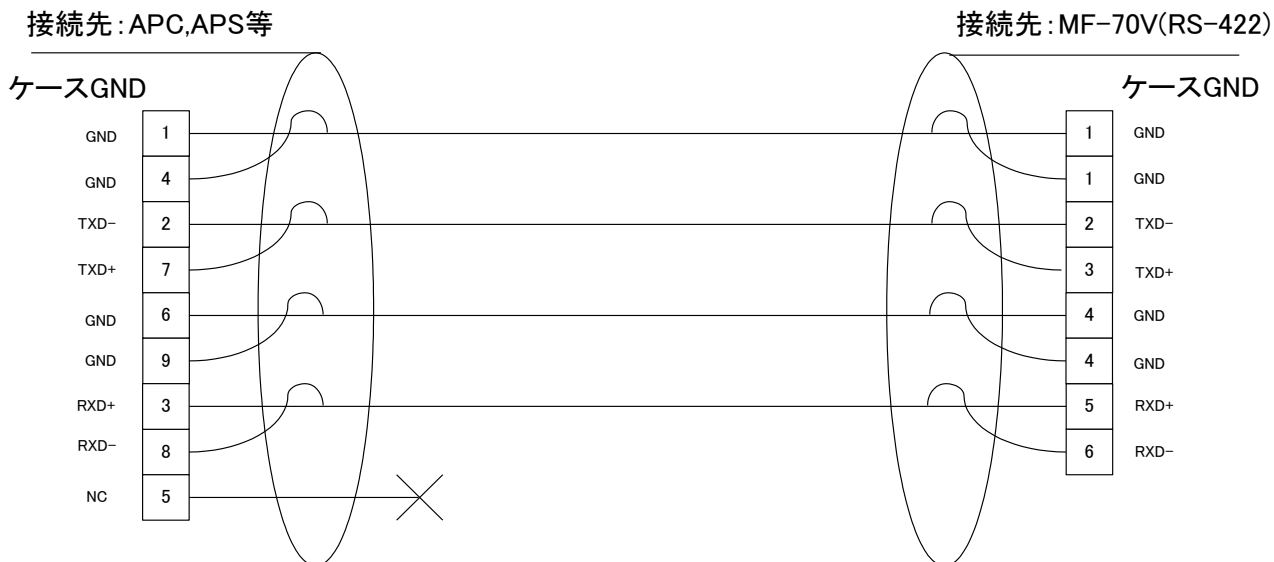


## 付属ケーブル仕様

### (1)外観図

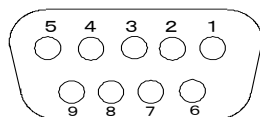


### (2)結線図



### (3)Dsub-9(f) インチネジ ピンアサイン

ピン番号	信号名	入出力
1	GND	-
2	TXD-	出力
3	RXD+	入力
4	GND	-
5	NC	-
6	GND	-
7	TXD+	出力
8	RXD-	入力
9	GND	-



本装置は GPI-70B と RS-422 (クロスケーブル) で接続する事で、外部接点制御によりコントロールすることができます。

下記に GPI-70B を接続した際のピンアサインを示します。

ピンアサイン(GPI-70B REMOTE)

ピン番	I/O	信号	機能
1~12	I	PI0~PI11	CHG/SKIP/BACK/TOP/START/STOP/PRESET1~8/LOOP のいずれかを割り当て可能
13~16、19	-	NC	未使用
17、18	-	GND	
20~31	O	PO0~PO11	CHG/SKIP/BACK/TOP/START/STOP/PRESET1~8/LOOP のいずれかを割り当て可能
32~35	-	NC	未使用
36、37	-	コモン	

※ インターフェースの仕様などは、GPI-70B の仕様書をご参照ください。

## 外部コントロール

### (1)概要

パソコンとRS-422 ケーブル(ストレートケーブル)で接続し、指定の通信プロトコルによって外部よりMF-70Vをコントロールすることができます。※MF-90HD/SD と互換性のある通信プロトコルですが、一部のコマンドパラメーターは非対応のものもあります。詳細は後述のコマンド詳細を参照してください。

### (2)通信仕様

調歩同期式ビットシリアル信号

EIA RS-422A 準拠

通信速度 38400bps

データビット 8bit

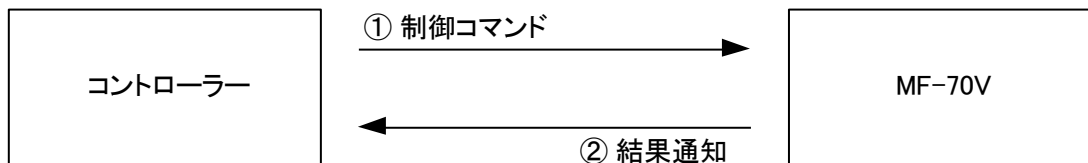
パリティ なし

ストップビット 1bit

### (3)通信手順

コントローラー※1からの1回の送信ブロック(①)に対し、必ず1回の結果通知ブロック(②)を返信します。

コントローラーはMF-70Vからの応答を待たずに次のコマンドを送ることはできません。



電源投入後、MF-70Vは常に制御コマンドを受信できます。

但し、電源投入直後のイニシャライズ期間はコマンドを受信することができません。(結果通知ブロックを返信しません。)

※1 コントローラーとは、APC、APS等の自動番組制御装置を指します。

### (4)通信フォーマット

STX + BC + CMD + PRM0 ~ PRMn + ETX + CS

以下の表内の”\$”は16進データを示しています。

STX	スタートコード (1バイト) 値は2(\$02)固定。
BC	バイトカウント (1バイト) パラメーターのバイト数。
CMD	コマンド (1バイト) 制御コマンド固有な番号 (詳細は後述)
PRM	パラメーター (0~nバイト) コマンド実行に必要なデータ (詳細は後述)
ETX	エンドコード (1バイト) 値は3(\$03)固定。
CS	チェックサム (1バイト) STXからETXの総和の下位1バイトから2の補数をとったもの。

送受信コマンドはバイナリデータです。

### (5)通信上プロトコル

1)コントローラーとMF-70V 通信は、コントローラーが主導権を持つことを原則とします。

コントローラーから発信したコマンドを MF-70V が受信した場合は、下記のコマンド(結果通知)を送り返します。

- a) 正常にコマンドを受信した場合 ACK
- b) 通信エラーか未定義のコマンドを受信した場合 NACK+エラーコード

2)コントローラーはコマンドを MF-70V に送った後、その返答を受信する前に次のコマンドを送ってはなりません。(※ MF-70V からの返答を待たずにコマンドを送信した場合の動作は保証されません。)

3)コントローラーは1つのコマンドブロック内のバイト転送間隔を 20ms 以上開けてはなりません。また、MF-70V はコマンドのバイト間隔が 20ms を超えたことを検出すると、TIME OUT と判断し、受信中のコマンドを無効とし、NACK(TIME OUT)を送り返します。

4)MF-70V はコントローラーからのコマンドブロックを受信し終わってから最大 500ms 以内に返答のコマンド送信を開始します。従って、コントローラーはコマンドブロックを送信後 500ms 以上経っても MF-70V から返答がない場合には、コントローラーと MF-70V 間の通信が正確に行われていないと判断し、対応した処置をとる必要があります。

5)MF-70V はコントローラーからの通信上でエラーが検出されたとき、直ちに NACK を返答します。コントローラーは上記返答を受け取ったときには、直ちに現在のコマンド送出を停止しなければなりません。その後、20ms の間は MF-70V はコマンドを受けつけないものとして、対応した処理をとる必要があります。

## (6)コマンド詳細

以下の通信コマンド表内の”\$”は16進データを、パラメーターの”B”はバイトを示しています。

## 1)コントローラーが送信するコマンド表

コマンド名	説明	BC	CMD	PRM
READ	指定されたファイルIDの画像を表示します。	5	0(\$00)	(1) ファイル ID(DW)・・・0～9999 の範囲で指定します。(ID=0 は BLACK ファイルです。) (2) CH(B)・・・READ を実行するチャンネルを指定します。0=ON AIR(CH1)、1=NEXT(CH2)
CHANGE	NEXT の画像を ON AIR に表示します。	1	1(\$01)	CH(B)・・・CHANGE を実行するチャンネルを指定します。0=ON AIR(CH1)、1=NEXT(CH2)、2=ON AIR(CH1) & NEXT(CH2) ※MF-70V ではパラメーター 0=ON AIR(CH1)以外非対応の為、常に0を指定してください。
START	動画の再生を開始します。	1	2(\$02)	CH(B)・・・START を実行するチャンネルを指定します。 0=ON AIR(CH1)、1=NEXT(CH2)、2=ON AIR(CH1) & NEXT(CH2) ※MF-70V ではパラメーター 0=ON AIR(CH1)以外非対応の為、常に0を指定してください。
STOP	動画の再生を停止します。	1	3(\$03)	CH(B)・・・STOP を実行するチャンネルを指定します。 0=ON AIR(CH1)、1=NEXT(CH2)、2=ON AIR(CH1) & NEXT(CH2) ※MF-70V ではパラメーター 0=ON AIR(CH1)以外非対応の為、常に0を指定してください。
2CH READ	ON AIR と NEXT に指定されたファイルIDの画像を表示します。	8	4(\$04)	(1) ON AIR(CH1)ファイル ID(DW)・・・0～9999 の範囲で指定します。(ID=0 は BLACK ファイルです。) (2) NEXT(CH2)ファイル ID(DW)・・・0～9999 の範囲で指定します。(ID=0 は BLACK ファイルです。)
LOOP	動画のループ再生の ON/OFF を設定します。	2	5(\$05)	(1) LOOP ON/OFF(B)・・・ループ再生の ON/OFF を設定します。0=OFF、1=ON (2) CH(B)・・・LOOP の ON/OFF を設定するチャンネルを指定します。 0=ON AIR(CH1)、1=NEXT(CH2)、2=ON AIR(CH1) & NEXT(CH2) ※MF-70V ではパラメーター 0=ON AIR(CH1)以外非対応の為、常に0を指定してください。
STATUS GET	MF-70V の各種状態を取得します。	0	6(\$06)	無し。※このコマンドは受信後すぐに返答コマンドを返します。返答コマンド・・・STATUS RET
FILE PRESENCE GET	指定した PROGRAM/PAGE の合計 80 ファイルの有無状態を取得します。	2	7(\$07)	(1) PROGRAM ID(B)・・・PROGRAM ID を 0～9 の範囲で指定します。PROGRAM ID はファイル ID の千の位を表します。 (2) PAGE ID(B)・・・PAGE ID を 0～9 の範囲で指定します。PAGE ID はファイル ID の百の位を表します。 ※このコマンドは受信後すぐに返答コマンドを返します。返答コマンド・・・FILE PRESENCE RET
SET PROGRAM	送出する PROGRAM 番号を設定します。	2	8(\$08)	(1) PROGRAM ID(B)・・・PROGRAM ID を 0～9 の範囲で指定します。PROGRAM ID はファイル ID の千の位を表します。 (2) CH(B)・・・PROGRAM 番号を設定するチャンネルを指定します(本体送出モードが 2CH、2LAYER 時の

				み有効なパラメーターでそれ以外の時はどのチャンネルを指定しても CH1 と CH2 に同一の PROGRAM 番号が設定されます。0=ON AIR(CH1)、1=NEXT(CH2)、2=ON AIR(CH1) & NEXT(CH2)
SET PAGE	送出する PAGE 番号を設定します。	2	9(\$09)	(1) PAGE ID(B)・・・PAGE ID を 0～9 の範囲で指定します。PAGE ID はファイル ID の百の位を表します。 (2) CH(B)・・・PAGE 番号を設定するチャンネルを指定します(本体送出モードが 2CH、2LAYER 時のみ有効なパラメーターでそれ以外の時はどのチャンネルを指定しても CH1 と CH2 に同一の PAGE 番号が設定されます)。0=ON AIR(CH1)、1=NEXT(CH2)、2=ON AIR(CH1) & NEXT(CH2)
STATUS GET2	MF-70V の各種状態を取得します。	0	11(\$0B)	無し。※このコマンドは受信後すぐに返答コマンドを返します。返答コマンド・・・STATUS RET2
FILE INFO GET	MF-70V の指定されたファイル ID の情報を取得します。	4	12(\$0C)	(1) ファイル ID(DW)・・・0～9999 の範囲で指定します。(ID=0 は BLACK ファイルです。) 返答コマンド・・・FILE INFO RET
SET FRAME	現在送出されている動画ファイルの表示フレーム位置を設定します。	5	13(\$0D)	(1) フレーム番号(DW)・・・表示させるフレーム番号を指定します。動画ファイルのデュレーションは予め FILE INFO GET コマンドで取得しておきます。 (2) CH(B)・・・実行するチャンネルを指定します。0=ON AIR(CH1)、1=NEXT(CH2)、2=ON AIR(CH1) & NEXT(CH2) ※デュレーション範囲外の数値を設定した場合は表示が黒味になります。デュレーション 30 フレームの動画であれば、プレビューとして有効な範囲は 0～29 フレームで、30 フレームを設定すると黒味になります。 ※静止画、ロールファイルへの本コマンドによるフレーム位置指定は未対応です。 ※MF-70V では CH(B)パラメーター 0=ON AIR(CH1) 以外非対応の為、常に 0 を指定してください。

## 2) MF-70V が送信するコマンド表

コマンド名	説明	BC	CMD	PRM
ACK	データを要求していないコマンドを受信した場合、コマンドを正常に受け取ったことをコントローラーに通知します。	0	128(\$80)	無し。
NACK	コマンドでエラーが発生した時にコントローラーに通知します。	1	129(\$81)	エラーコード(B)・・・コマンドエラーの詳細を表します。0=通信エラー、1=未定義のコマンド、2=TIME OUT、3=READ、2CH READ、FILE INFO GET コマンドでファイル ID が存在しない、4=コマンドのパラメーターが範囲外の値。
STATUS RET	MF-70V の各種状態をコントローラーに通知します。	20	130(\$82)	(1) ON AIR(CH1)ファイル ID(DW)・・・ON AIR(CH1)に送出されているファイル ID です。(ID=0 は BLACK ファイルです。) (2) NEXT(CH2)ファイル ID(DW)・・・NEXT(CH2)に送出されているファイル ID です。 (3) ON AIR(CH1)ファイル種類(B)・・・ON AIR(CH1)に送出されているファイルの種類です。0=静止画、1=

				<p>動画</p> <p>(4) NEXT(CH2)ファイル種類(B)・・・NEXT(CH2)に送出されているファイルの種類です。0=静止画、1=動画</p> <p>(5) ON AIR(CH1)動画の状態(B)・・・ON AIR(CH1)に送出されている動画ファイルの状態です。0=停止中、1=再生中、2=一時停止中、3=スタンバイ中 ※停止中=動画の最終フレームで停止している状態、一時停止中=動画の途中フレームで停止している状態、スタンバイ中=動画の先頭フレームで停止している状態。</p> <p>(6) NEXT(CH2)動画の状態(B)・・・NEXT(CH2)に送出されている動画ファイルの状態です。0=停止中、1=再生中、2=一時停止中、3=スタンバイ中</p> <p>(7) ON AIR(CH1)ファイルチェンジの状態(B)・・・ON AIR(CH1)のファイルチェンジの状態です。0=ファイルチェンジ完了、1=ファイルチェンジ中</p> <p>(8) NEXT(CH2) ファイルチェンジの状態(B)・・・NEXT(CH2)のファイルチェンジの状態です。0=ファイルチェンジ完了、1=ファイルチェンジ中</p> <p>(9) ON AIR(CH1) LOOP ON/OFF の状態(B)・・・ON AIR(CH1)の LOOP ON/OFF の状態です。0=OFF、1=ON</p> <p>(10) NEXT(CH2) LOOP ON/OFF の状態(B)・・・NEXT(CH2)の LOOP ON/OFF の状態です。0=OFF、1=ON</p> <p>(11) ON AIR(CH1) PROGRAM 番号(B)・・・ON AIR(CH1)の選択中の PROGRAM 番号です。0～9</p> <p>(12) NEXT(CH2) PROGRAM 番号(B)・・・NEXT(CH2)の選択中の PROGRAM 番号です。0～9</p> <p>(13) ON AIR(CH1) PAGE 番号(B)・・・ON AIR(CH1)の選択中の PAGE 番号です。0～9</p> <p>(14) NEXT(CH2) PAGE 番号(B)・・・NEXT(CH2)の選択中の PAGE 番号です。0～9</p>
FILE PRESENCE RET	指定された PROGRAM/PAGE の合計 80 ファイルの有無状態をコントローラーに通知します。	10	131(\$83)	<p>80 ファイルの有無情報をビットで表します。データの並び順はビツクエンディアンで、先頭 1 バイト目のデータの LSB はファイル番号 1 の有無を、MSB はファイル番号 8 の有無を表します。0=ファイル無し、1=ファイル有り。ファイル番号 1、2、3、8 にファイルが有り、その他の番号にファイルがなかった場合、先頭 1 バイト目のデータは 135(\$87)になります。</p>
STATUS RET2	MF-70V の各種状態をコントローラーに通知します。	32	132(\$84)	<p>(1) ON AIR(CH1)ファイル ID(DW)・・・ON AIR(CH1)に送出されているファイル ID です。(ID=0 は BLACK ファイルです。)</p> <p>(2) NEXT(CH2)ファイル ID(DW)・・・NEXT(CH2)に送出されているファイル ID です。</p> <p>(3) ON AIR(CH1)ファイル種類(B)・・・ON AIR(CH1)に送出されているファイルの種類です。0=静止画、1=動画</p> <p>(4) NEXT(CH2)ファイル種類(B)・・・NEXT(CH2)に送出されているファイルの種類です。0=静止画、1=動画</p> <p>(5) ON AIR(CH1)動画の状態(B)・・・ON AIR(CH1)に送出されている動画ファイルの状態です。0=停止</p>

				<p>中、1=再生中、2=一時停止中、3=スタンバイ中  ※停止中=動画の最終フレームで停止している状態、一時停止中=動画の途中フレームで停止している状態、スタンバイ中=動画の先頭フレームで停止している状態。</p> <p>(6) NEXT(CH2)動画の状態(B)・・・NEXT(CH2)に送出されている動画ファイルの状態です。0=停止中、1=再生中、2=一時停止中、3=スタンバイ中</p> <p>(7) ON AIR(CH1)ファイルチェンジの状態(B)・・・ON AIR(CH1)のファイルチェンジの状態です。0=ファイルチェンジ完了、1=ファイルチェンジ中</p> <p>(8) NEXT(CH2) ファイルチェンジの状態(B)・・・NEXT(CH2)のファイルチェンジの状態です。0=ファイルチェンジ完了、1=ファイルチェンジ中</p> <p>(9) ON AIR(CH1) LOOP ON/OFF の状態(B)・・・ON AIR(CH1)の LOOP ON/OFF の状態です。0=OFF、1=ON</p> <p>(10) NEXT(CH2) LOOP ON/OFF の状態(B)・・・NEXT(CH2)の LOOP ON/OFF の状態です。0=OFF、1=ON</p> <p>(11) ON AIR(CH1) PROGRAM 番号(B)・・・ON AIR(CH1)の選択中の PROGRAM 番号です。0～9</p> <p>(12) NEXT(CH2) PROGRAM 番号(B)・・・NEXT(CH2)の選択中の PROGRAM 番号です。0～9</p> <p>(13) ON AIR(CH1) PAGE 番号(B)・・・ON AIR(CH1)の選択中の PAGE 番号です。0～9</p> <p>(14) NEXT(CH2) PAGE 番号(B)・・・NEXT(CH2)の選択中の PAGE 番号です。0～9</p> <p>(15) ON AIR(CH1) 現在フレーム番号(DW)・・・ON AIR(CH1)の現在再生中のフレーム番号です。</p> <p>(16) NEXT(CH2) 現在フレーム番号(DW)・・・NEXT(CH2)の現在再生中のフレーム番号です。</p> <p>(17) 将来拡張用予約領域(DW)・・・将来拡張用の領域です。</p>
FILE INFO RET	MF-70V の指定されたファイルIDの情報をコントローラーに通知します。	40	133(\$85)	<p>(1) ファイルタイプ(B)・・・ファイルタイプです。0=静止画、1=動画、2=ロール。</p> <p>(2) 将来拡張用予約領域(3 バイト)・・・将来拡張用の領域です</p> <p>(3) ファイルタイトル(32 バイト)・・・ファイルのタイトルです。文字コードは S-JIS で終端文字(数値 0)までが有効な文字数です。サイズは 32 バイト固定で半角 32 文字までタイトルがある場合には終端文字は付加されません。</p> <p>(4) デュレーション(DW)・・・ファイルの素材長フレーム数です。数値 30 なら 1 秒の素材長を表します。</p>